

訪れる人に大きな驚きを与える大自然

屋久島町

平成5年に日本で初めて世界自然遺産に登録された屋久島は、九州一高い1,936メートルの宮之浦岳がそびえる山の島です。海岸からそそり立つ山々は屋久杉をはじめ、さまざまな種類の樹木におおわれており、島の90%が森林です。サンゴ礁には熱帯魚が遊び、砂浜にはウミガメが産卵に上陸します。山々に降る多量の雨と輝く太陽が豊かな森を育てました。海と山、森と水、そして雨と太陽が一つになって、表情豊かな屋久島の自然をつくり出しています。

このような豊かで傑出した自然を求めて、年間を通じ多くの観光客が訪れます。特に最近では「環境保全のあり方」や「自然と地域のあり方」など、自然と人の関わりについて学ぶ教育旅行もとても盛んです。



ウィルソン株の内部から



湯向温泉



平内海中温泉



千尋の滝



蛇之口滝



大川の滝



高速船ロケット



ふるさと産業祭
での棒踊り



神山祭り



口永良部島襲待の立神



一湊浜まつり船団パレード